

Vol.421 2022.3.14

From this week's "Concierge"

Newsletter

可愛い花がそろいました

「あけぼの」(軸長リナリアイエロー)

愛知

まるで菜の花畑を連想する眩しい黄色の「リナリア」にちらは軸を揃え、一本一本を丁寧にセットアップされてやってまいります。お料理の上に春のかおりをはこぶ素材として、あるいはサービスプレートに、カトラリーやナプキンの上に添えてなど、お食事が運ばれる前のアペリティフと共に、お客様への季節のおもてなしとしても喜ばれるかもしれません。

ピオラホワイト(愛知)

それはまるでウエディングブーケのように、高貴な印象の「白」。白色は古代日本においても「太陽の光のような神聖な色」とされ「儀式の白装束」や「白無垢」にも表されています。スタイリッシュかつ春の光をも彷彿とさせる素材です。

リナリアミックス・グッピー (愛知)

リナリアは色の豊富さが特徴でもあります。現在は4~5種類の色味のリナリアが入っております。どちらかといえばビビッドな色合いで、目にも鮮やかさを感じます。その小ささからちぎることなく花ごと散らすことができますし、小さな束をそのままドルチェにあしらっても可愛い大きなさです。花は小さな蝶か、オーキッドのように繊細な姿をしていますので、ハーブのグリーンと共に花束のようにあしらったり、ホワイトソースのお洒落なトッピングとしても鮮やか。



プリムラレース (愛知)

西洋サクラソウのプリムラは、人々の心を春へと誘います。プリムラレースは、カラフルでポップな花色に白っぽい縁取りがまるでレースのついたドレスの様でなんとも可愛いエディブルフラワーです。

プリムラシルキー (愛知)

白い花に薄いピンクの縁取りが入る上品なシルキー。ほんのりと色づいた雰囲気は春への誘いを感じます。そのままあしらっても、花びらを1枚1枚外してプレートの彩にも。

マリーゴールドジェムの花・葉 (埼玉)

キク科の1年草のマリーゴールド、直径が1センチほどの可愛いハーブの花。ビタミンカラーの花色で、そこにあるだけで元気がもらえそうです。小さいけれども、独特の芳香があり繊細な花びらを散らして飾っても楽しい。



プリムラチェリー (愛知)

鮮やかな色が春の花畑を連想させるプリムラ。軽やかに華やかにお料理を飾ります。プリムラチェリーは花弁の先が桜の花のように切れ込みが入っています。

ペンタス・ミックス(白・ピンク・赤 mix) (愛知 埼玉)

小さな星の欠片のようでもあり、色は実に様々で、ピンクのバリエーションの豊富さと、赤や白などのコントラストも実に美しい花です。大きさは1センチにも満たない可愛らしさです。

